

第3 道税の状況

1 令和3年度当初予算の状況

令和3年度の道税予算額は、地方財政計画、地方税法改正の動向、本道の課税実績の推移等を勘案して5,732億6千7百万円を見込みました。

この内訳は、第42表のとおりです。この額は前年度の当初予算額と比較すると、6.3%の減となっています。

2 令和2年度下半期の状況

令和2年度の道税予算額は、当初6,115億5千6百万円でしたが、その後222億5千6百万円を減額補正したので、最終予算額は5,893億円となっています。

なお、令和3年3月31日現在の道税の収入状況は、第43表のとおりです。

第42表 令和3年度当初予算の状況

(単位 千円)

区 分	令和3年度 当初予算額 (A)	令和2年度 当初予算額 (B)	令和2年度 最終予算額 (C)	比 較			
				(A-B)	(A/B)	(A-C)	(A/C)
					%		%
個人道民税	138,831,870	143,857,323	142,430,323	△ 5,025,453	96.5	△ 3,598,453	97.5
法人道民税	11,743,918	14,146,198	14,807,198	△ 2,402,280	83.0	△ 3,063,280	79.3
道民税利子割	882,753	718,753	882,753	164,000	122.8	0	100.0
個人事業税	4,533,886	4,999,733	4,984,831	△ 465,847	90.7	△ 450,945	91.0
法人事業税	104,523,185	126,122,807	115,958,807	△ 21,599,622	82.9	△ 11,435,622	90.1
地方消費税	151,665,446	156,362,640	148,792,640	△ 4,697,194	97.0	2,872,806	101.9
不動産取得税	16,089,816	16,181,551	15,697,551	△ 91,735	99.4	392,265	102.5
道たばこ税	6,919,041	7,301,471	6,759,471	△ 382,430	94.8	159,570	102.4
ゴルフ場利用税	1,327,199	1,536,061	1,308,061	△ 208,862	86.4	19,138	101.5
軽油引取税	54,871,266	56,756,699	55,757,699	△ 1,885,433	96.7	△ 886,433	98.4
自動車税	79,855,619	81,402,890	79,691,890	△ 1,547,271	98.1	163,729	100.2
鉦区税	38,720	33,195	33,195	5,525	116.6	5,525	116.6
道固定資産税	165,750	372,269	400,269	△ 206,519	44.5	△ 234,519	41.4
狩猟税	41,354	45,036	45,036	△ 3,682	91.8	△ 3,682	91.8
核燃料税	899,960	899,960	899,960	0	100.0	0	100.0
循環資源利用促進税	876,855	818,477	849,477	58,378	107.1	27,378	103.2
旧法による税	—	529	529	△ 529	皆減	△ 529	皆減
計	573,266,638	611,555,592	589,299,690	△ 38,288,954	93.7	△ 16,033,052	97.3

第43表 道税の収入状況（令和3年3月31日現在）

（単位 千円）

税 目	令和2年度					令和元年度				
	最終予算額	調定済額	収入済額	比較	収入率	最終予算額	調定済額	収入済額	比較	収入率
	(A)	(B)	(C)	(C/A)	(C/B)	(D)	(E)	(F)	(F/D)	(F/E)
				%	%				%	%
個人道民税	142,430,323	144,963,765	125,170,729	87.9	86.3	140,554,271	143,830,169	124,315,486	88.4	86.4
法人道民税	14,807,198	15,418,955	14,939,697	100.9	96.9	20,389,469	20,812,854	20,426,553	100.2	98.1
道民税利子割	882,753	941,324	941,324	106.6	100.0	853,162	758,177	758,177	88.9	100.0
個人事業税	4,984,831	5,356,188	4,996,566	100.2	93.3	4,827,464	5,262,790	4,879,231	101.1	92.7
法人事業税	115,958,807	119,785,240	117,182,124	101.1	97.8	122,879,604	124,525,541	122,451,332	99.7	98.3
地方消費税	148,792,640	149,544,287	149,544,287	100.5	100.0	139,094,855	139,884,743	139,884,743	100.6	100.0
不動産取得税	15,697,551	16,757,951	15,195,614	96.8	90.7	15,510,727	16,626,348	15,299,671	98.6	92.0
道たばこ税	6,759,471	6,767,472	6,758,623	100.0	99.9	7,020,745	7,094,974	7,094,298	101.0	100.0
ゴルフ場利用税	1,308,061	1,345,660	1,309,514	100.1	97.3	1,531,964	1,573,855	1,568,828	102.4	99.7
軽油引取税	55,757,699	56,525,504	46,138,599	82.7	81.6	56,315,396	56,727,877	46,304,648	82.2	81.6
自動車税	79,691,890	80,783,020	79,818,994	100.2	98.8	78,699,471	79,433,108	78,313,952	99.5	98.6
鉱区税	33,195	37,220	37,142	111.9	99.8	27,024	33,873	33,705	124.7	99.5
道固定資産税	400,269	400,046	400,046	99.9	100.0	597,550	597,197	597,197	99.9	100.0
狩猟税	45,036	41,375	41,375	91.9	100.0	50,316	45,498	45,498	90.4	100.0
核燃料税	899,960	899,960	899,960	100.0	100.0	899,960	899,960	899,960	100.0	100.0
循環資源利用促進税	849,477	841,044	839,550	98.8	99.8	803,627	868,036	865,655	107.7	99.7
旧法による税	529	1,513	753	142.3	49.8	5,068,379	5,071,319	5,068,550	100.0	99.9
計	589,299,690	600,410,524	564,214,897	95.7	94.0	595,123,984	604,046,319	568,807,484	95.6	94.2

第43表の続き

税 目	比 較					
	最終予算額		調定済額		収入済額	
	(A-D)	(A/D)	(B-E)	(B/E)	(C-F)	(C/F)
		%		%		%
個人道民税	1,876,052	101.3	1,133,596	100.8	855,243	100.7
法人道民税	△ 5,582,271	72.6	△ 5,393,899	74.1	△ 5,486,856	73.1
道民税利子割	29,591	103.5	183,147	124.2	183,147	124.2
個人事業税	157,367	103.3	93,398	101.8	117,335	102.4
法人事業税	△ 6,920,797	94.4	△ 4,740,301	96.2	△ 5,269,208	95.7
地方消費税	9,697,785	107.0	9,659,544	106.9	9,659,544	106.9
不動産取得税	186,824	101.2	131,603	100.8	△ 104,057	99.3
道たばこ税	△ 261,274	96.3	△ 327,502	95.4	△ 335,675	95.3
ゴルフ場利用税	△ 223,903	85.4	△ 228,195	85.5	△ 259,314	83.5
軽油引取税	△ 557,697	99.0	△ 202,373	99.6	△ 166,049	99.6
自動車税	992,419	101.3	1,349,912	101.7	1,505,042	101.9
鉱区税	6,171	122.8	3,347	109.9	3,437	110.2
道固定資産税	△ 197,281	67.0	△ 197,151	67.0	△ 197,151	67.0
狩猟税	△ 5,280	89.5	△ 4,123	90.9	△ 4,123	90.9
核燃料税	0	100.0	0	100.0	0	100.0
循環資源利用促進税	45,850	105.7	△ 26,992	96.9	△ 26,105	97.0
旧法による税	△ 5,067,850	0.0	△ 5,069,806	0.0	△ 5,067,797	0.0
計	△ 5,824,294	99.0	△ 3,635,795	99.4	△ 4,592,587	99.2

第4 地方交付税の状況

1 令和3年度当初予算の状況

令和3年度の地方交付税は、地方財政計画の状況を勘案した上で、6,310億円を計上しており、これは、一般会計歳入予算全体の19.4%を占めています。

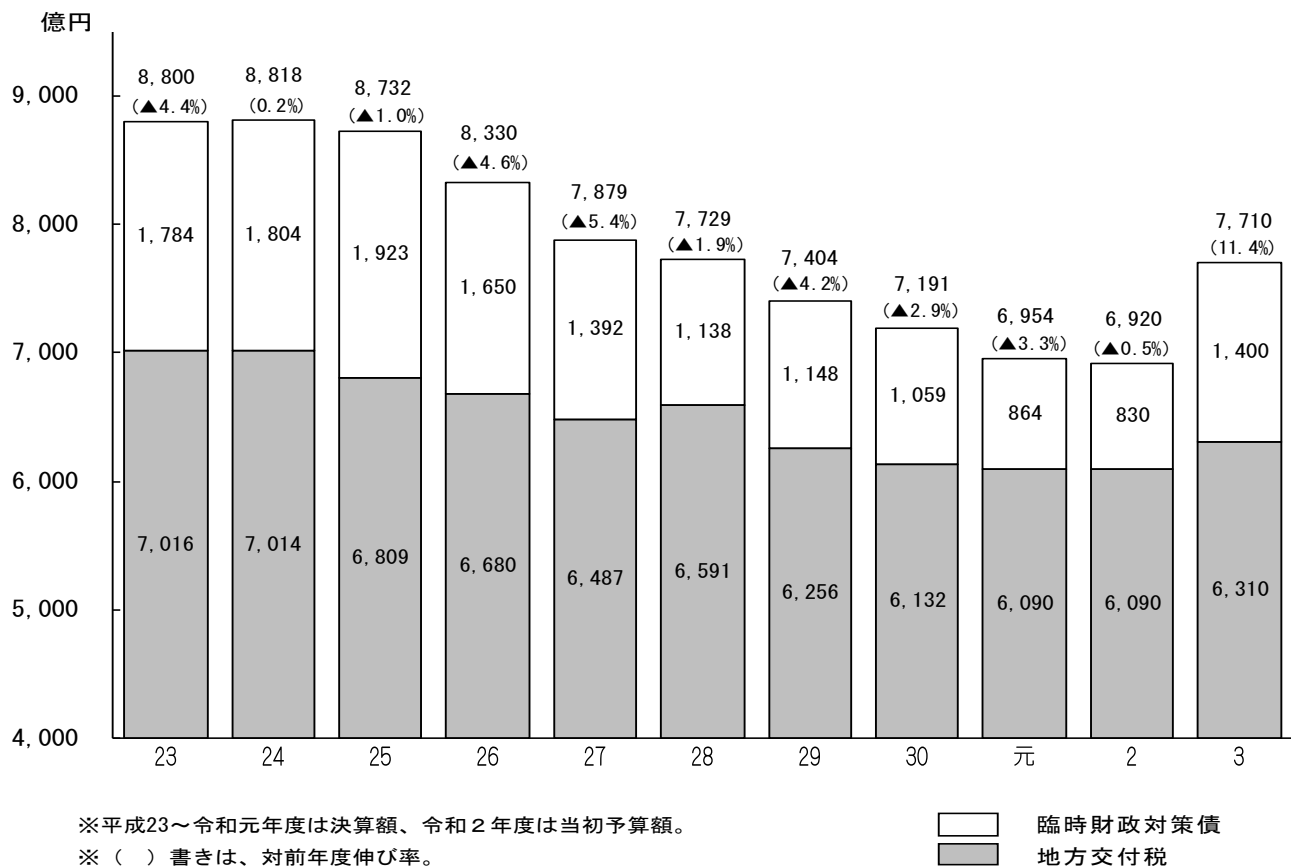
地方交付税には、地方団体間の財政力格差を是正し財源の均衡化を図る財源調整機能と、全ての地方団体が一定の行政サービス水準を維持することが可能となるよう財源を保障する財源保障機能という2つの機能があります。

また、地方交付税には2つの種類があります。

種類	内容
普通交付税	どの地方団体に対しても、行政の計画的な運営を可能とするために必要な財源を保障するもので、交付税全体の94%を占めています。 ◎算出方式 普通交付税＝（標準的な財政需要）－（標準的な財政収入）
特別交付税	災害による復旧工事等、普通交付税で捕捉されない特別の財政需要に対し交付されるもので、交付税全体の6%を占めています。

〔過去10年間の推移〕

※臨時財政対策債
地方財政全体の財源不足を補填するために発行される特例地方債（普通交付税の振替）



2 令和2年度補正の状況

令和2年度の地方交付税は、当初6,090億円を計上しましたが、その後の補正において66億6千万円を増額補正し、最終予算額は6,156億6千万円となりました。

第5 道債及び一時借入金並びに基金残高の状況

1 道債の状況

地方債は、地方公共団体が1年以上の長期にわたり負担する債務（借金）です。

地方公共団体の歳出は、地方債以外の歳入をもってまかなうことが原則ですが、地方債は、次のような機能や役割を有しており、公共・公用施設の建設や災害復旧事業などの財源として道債を発行し、社会資本整備の推進を図ってきています。

- 事業効果が後世の住民に及ぶため、住民負担の世代間の調整を図ることが公正と認められる場合
- 事業の執行により将来の経済発展を通じて、地方税源の充実により償還財源を生み出す場合など

(1) 令和3年度当初予算の状況

ア 借入額及び償還額

道債のうち、一般会計の借入額と償還額の推移は第44表のとおりです。

令和3年度の道債の借入額は6,050億円を予定しており、内訳は新規発行債が3,272億円、借換債が2,778億円となっています。

このように、道債の借入額が大きい主な理由は次のとおりです。

- (ア) 景気の下支えなどのため、国の補正予算に沿った積極的な景気対策を行ってきたほか、道路整備や学校建設など住民に身近な生活・社会資本の整備を推進するため、その財源として道債を活用してきたこと。
- (イ) 国の地方財政対策において、特例的な地方債として、地方財政全体の収支不足を補填するための財政対策債などの発行が要請されたこと。
また、平成13～令和2年度に引き続き、令和3年度においても地方交付税の一部が臨時財政対策債に振替えられたこと。
- (ウ) 巨額の収支不足に対応するため、行政改革努力を前提とする行政改革推進債（平成17年度までは財政健全化債）を発行してきたこと。

一方、元利償還額も近年の道債借入額の増加に伴い、高い水準で推移しています。

第44表 借入額及び償還額累年比較

(単位 百万円)														
年 度	借入額 (A)	元利償還額 (B)	(B/A)	歳出に占める(B) の割合	年 度	借入額 (A)	元利償還額 (B)	(B/A)	歳出に占める(B) の割合	年 度	借入額 (A)	元利償還額 (B)	(B/A)	歳出に占める(B) の割合
昭和25年度	574	114	19.9	0.8	55	107,027	54,938	51.3	3.8	22	693,294	679,863	98.1	23.6
26	1,309	140	10.7	0.7	56	118,229	68,262	57.7	4.3	23	661,360	698,998	105.7	24.7
27	2,377	286	12.0	1.1	57	117,745	82,412	70.0	5.0	24	676,873	683,694	101.0	24.5
28	4,431	581	13.1	1.7	58	165,927	95,061	57.3	5.6	25	644,149	708,980	110.1	25.4
29	3,768	973	25.8	2.6	59	195,649	109,902	56.2	6.4	26	651,546	737,672	113.2	26.7
30	3,519	1,386	39.4	3.4	60	186,619	141,303	75.7	7.8	27	673,905	756,700	112.3	26.6
31	3,160	1,770	56.0	4.0	61	234,069	171,740	73.4	8.9	28	631,732	684,206	108.3	24.3
32	2,110	2,326	110.2	4.6	62	314,079	190,380	60.6	9.1	29	665,997	734,104	110.2	25.7
33	1,513	2,709	179.0	5.1	63	326,222	205,721	63.1	9.5	30	714,014	721,686	101.1	25.3
34	1,587	2,865	180.5	5.0	平成元年度	270,563	224,352	82.9	9.5	令和元年度	755,950	746,184	98.7	25.5
35	1,624	2,959	182.2	4.5	2	250,739	223,094	89.0	9.2	2(見込)	777,219	710,219	91.4	19.0
36	1,568	3,738	238.4	4.7	3	227,805	232,965	102.3	9.2	3(当初)	605,020	619,224	102.3	19.0
37	2,746	2,480	90.3	2.5	4	289,417	238,976	82.6	8.6					
38	3,311	2,746	82.9	2.4	5	373,542	436,337	116.8	14.6					
39	4,253	3,133	73.7	2.3	6	381,824	400,108	104.8	13.7					
40	4,694	3,418	72.8	1.5	7	514,361	294,948	57.3	9.6					
41	7,584	4,090	53.9	2.2	8	457,565	311,522	68.1	10.7					
42	4,986	4,623	92.7	2.2	9	532,202	316,237	59.4	10.2					
43	5,301	6,650	125.4	2.8	10	635,667	329,774	51.9	9.5					
44	5,456	5,692	104.3	2.1	11	514,538	336,880	65.5	9.5					
45	6,019	6,041	100.4	1.9	12	492,028	322,162	65.5	9.6					
46	17,378	6,722	38.7	1.7	13	509,246	337,037	66.2	10.2					
47	25,252	7,365	29.2	1.6	14	576,628	400,358	69.4	13.2					
48	17,156	9,487	55.3	1.7	15	603,355	440,241	73.0	14.9					
49	12,654	10,356	81.8	1.5	16	598,950	476,942	79.6	16.6					
50	41,516	11,999	28.9	1.5	17	635,301	682,107	107.4	23.3					
51	77,947	16,388	21.0	1.8	18	565,176	588,202	104.1	21.0					
52	82,376	23,554	28.6	2.3	19	667,852	742,568	111.2	25.4					
53	114,541	30,263	26.4	2.4	20	736,722	873,078	118.5	29.8					
54	133,372	42,082	31.6	3.0	21	731,315	737,771	100.9	24.0					

イ 会計別、目的別道債残高

令和3年度末における道債の残高見込みは第45表のとおりです。

一般会計の借入目的別内訳をみると、公共事業のための建設債、地方交付税の一部の振替である臨時財政対策債のウエイトが高くなっています。

第45表 会計別、目的別道債残高見込み

(単位 千円)					
目的別	令和3年度末 残高見込み	構成比	目的別	令和3年度末 残高見込み	構成比
一般会計		(98.5)	特別会計		(1.5)
普通債	1,862,577,556	31.3	母子父子寡婦福祉資金貸付事業債	6,992,153	7.7
総務債	89,462,157	1.5	中小企業近代化資金貸付事業債	7,928,100	8.7
総合政策債	130,170,319	2.2	苫小牧東部地域開発事業債	10,091,000	11.0
環境生活債	4,764,664	0.1	石狩湾新港地域開発事業債	8,136,712	8.9
保健福祉債	25,547,473	0.4	就農支援資金貸付事業債	1,850,862	2.0
経済債	4,724,025	0.1	道営住宅債	56,466,533	61.7
農政債	254,684,789	4.3	小計	91,465,360	100.0
水産林務債	268,966,903	4.5			
建設債	1,019,304,845	17.1			
警察債	15,114,614	0.3			
教育債	49,837,767	0.8			
災害復旧債	45,672,683	0.8			
借換債	2,782,971,240	46.7			
臨時税収補填債	5,328,000	0.1			
臨時財政対策債	1,222,988,166	20.5			
減収補填債	24,410,536	0.4			
調整債	9,400,000	0.1			
その他	3,556,894	0.1			
小計	5,956,905,075	100.0	合計	6,048,370,435	100.0

(2) 令和2年度道債残高の状況

令和3年3月末における道債残高の一般会計及び特別会計の総額は5兆8,587億円で、その内訳は第46表のとおりとなっています。

また、借入先別、利率別の内訳は、第47表及び第48表のとおりとなっています。

なお、このほか公営企業会計の道債残高は総額582億9千万円で、その内訳は、公営企業の業務の状況に登載のとおりとなっています。

第46表 会計別、目的別道債残高

(単位 千円)					
目的別	令和3年3月末 残高	構成比	目的別	令和3年3月末 残高	構成比
一般会計		(98.5)	特別会計		(1.5)
普通債	1,751,138,095	30.4	母子父子寡婦福祉資金貸付事業債	7,090,153	7.9
総務債	96,186,992	1.7	中小企業近代化資金貸付事業債	8,008,146	9.0
総合政策債	101,231,050	1.8	苫小牧東部地域開発事業債	10,091,000	11.3
環境生活債	4,401,321	0.1	石狩湾新港地域開発事業債	8,136,712	9.1
保健福祉債	17,616,760	0.3	就農支援資金貸付事業債	2,222,864	2.5
経済債	4,819,335	0.1	道営住宅債	53,895,825	60.2
農政債	267,869,110	4.6	小計	89,444,700	100.0
水産林務債	265,866,497	4.6			
建設債	936,579,772	16.2			
警察債	12,800,441	0.2			
教育債	43,766,817	0.8			
災害復旧債	48,802,073	0.8			
借換債	2,748,841,629	47.6			
臨時税収補填債	5,328,000	0.1			
臨時財政対策債	1,177,312,716	20.4			
減収補填債	28,055,668	0.5			
調整債	1,700,000	0.1			
その他	8,064,130	0.1			
小計	5,769,242,311	100.0	合計	5,858,687,011	100.0

第47表 借入先別道債残高（一般会計）

（単位 千円）

区 分	令和3年 3月末残高	借入先別内訳						
		財政融資資金	旧郵政公社資金		地方公共団体 金融機構	市中銀行等	市場公募	その他
			旧郵貯資金	旧簡保資金				
普通債	1,751,138,095	348,523,076	—	29,104,457	97,034,483	782,315,850	475,632,669	18,527,560
災害復旧債	48,802,073	44,853,912	—	372,885	134,200	3,397,076	44,000	—
借換債	2,748,841,629	—	—	—	—	1,004,208,279	1,744,633,350	—
臨時税収補填債	5,328,000	5,328,000	—	—	—	—	—	—
臨時財政対策債	1,177,312,716	48,778,829	5,113,653	—	388,916,697	151,052,246	583,451,291	—
減収補填債	28,055,668	—	—	—	—	28,055,668	—	—
調整債	1,700,000	—	—	—	—	1,700,000	—	—
その他	8,064,130	—	—	—	—	—	—	8,064,130
計	5,769,242,311	447,483,817	5,113,653	29,477,342	486,085,380	1,970,729,119	2,803,761,310	26,591,690
（構成比％）	100.0	7.7	0.1	0.5	8.4	34.2	48.6	0.5

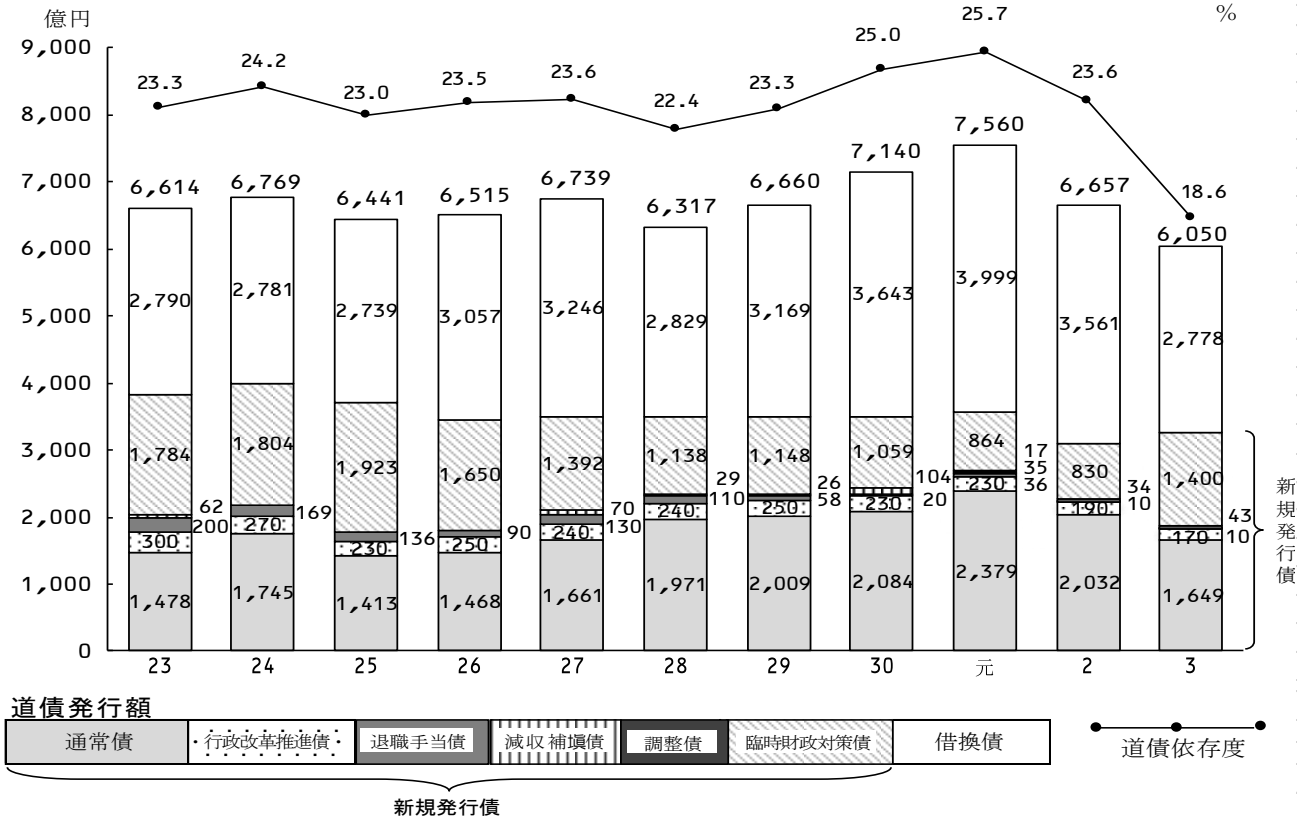
第48表 利率別、借入先別道債残高

（単位 千円）

借入先	令和3年 3月末残高	利率別内訳					
		2.0%以下 のもの	2.0%を超え 3.0%以下の もの	3.0%を超え 5.0%以下の もの	5.0%を超え 6.0%以下の もの	6.0%を超え 7.0%以下の もの	7.0%を超え るもの
一般会計							
財政融資資金	447,483,817	430,675,302	16,381,431	427,084	—	—	—
旧郵貯資金	5,113,653	5,113,653	—	—	—	—	—
旧簡保資金	29,477,342	29,397,400	79,942	—	—	—	—
地方公共団体金融機構	486,085,380	455,280,957	7,900,559	21,549,553	389,594	964,717	—
市中銀行等	1,970,729,119	1,958,998,647	11,730,472	—	—	—	—
市場公募	2,803,761,310	2,803,761,310	—	—	—	—	—
その他	26,591,690	26,591,690	—	—	—	—	—
計	5,769,242,311	5,709,818,959	36,092,404	21,976,637	389,594	964,717	—
特別会計							
財政融資資金	10,228,868	9,780,092	448,776	—	—	—	—
旧郵貯資金	—	—	—	—	—	—	—
旧簡保資金	9,326,065	8,439,949	886,116	—	—	—	—
地方公共団体金融機構	9,902,115	9,825,061	77,054	—	—	—	—
市中銀行等	42,666,489	42,666,489	—	—	—	—	—
市場公募	—	—	—	—	—	—	—
その他	17,321,163	15,953,337	74,022	1,293,804	—	—	—
計	89,444,700	86,664,928	1,485,968	1,293,804	—	—	—
合計							
財政融資資金	457,712,685	440,455,394	16,830,207	427,084	—	—	—
旧郵貯資金	5,113,653	5,113,653	—	—	—	—	—
旧簡保資金	38,803,407	37,837,349	966,058	—	—	—	—
地方公共団体金融機構	495,987,495	465,106,018	7,977,613	21,549,553	389,594	964,717	—
市中銀行等	2,013,395,608	2,001,665,136	11,730,472	—	—	—	—
市場公募	2,803,761,310	2,803,761,310	—	—	—	—	—
その他	43,912,853	42,545,027	74,022	1,293,804	—	—	—
計	5,858,687,011	5,796,483,887	37,578,372	23,270,441	389,594	964,717	—
（構成比％）	100.0	98.9	0.7	0.4	0.0	0.0	—

〔道債〕

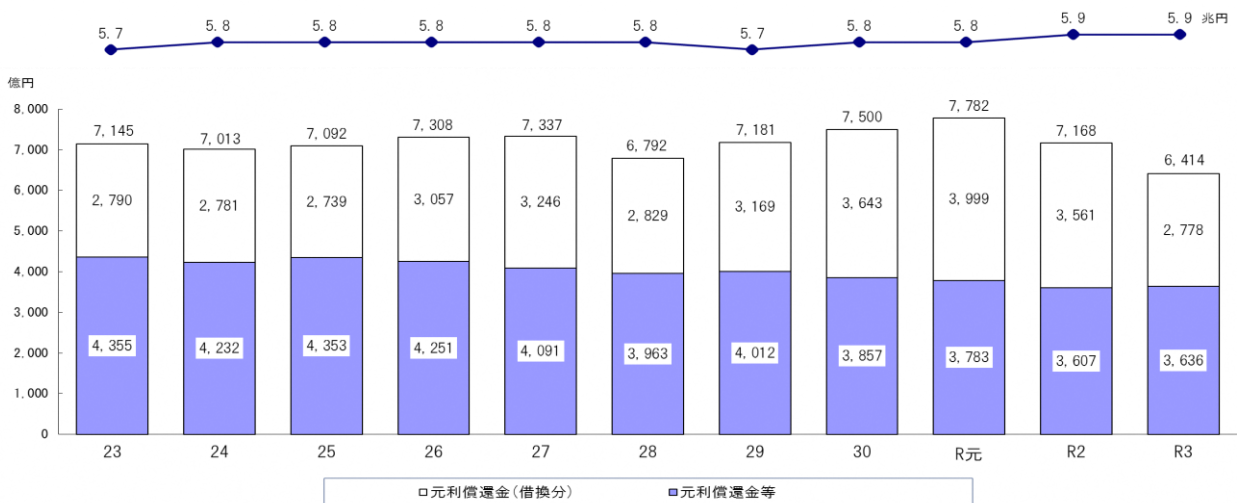
〔過去10年間の推移〕



※平成23～元年度は決算額、2年度は当初予算額。

- ※ 行政改革推進債：一定の行政改革努力などにより、発行が認められる建設地方債（令和3年度は170億円のうち60億円を通常債に振替）
- ※ 退職手当債：定年退職者等の退職手当の財源に充てるための地方債
- ※ 減収補填債：実際の税収が、普通交付税の「基準財政収入額」の算定に用いた税収見込額を下回った場合に、その財源を補填するために発行できる特例地方債
- ※ 調整債：税制改正（地方法人課税の偏在是正）に伴う減収額の一定割合を補填するために発行できる特例地方債
- ※ 臨時財政対策債：地方財政全体の財源不足を補填するために普通交付税の振替わりとして発行される特例地方債

〔公債償還費・道債残高〕



※ 国費により償還財源が補填されるN T T債等を含まない。
 ※ 平成23～令和元年度は決算額、令和2年度は最終予算額、令和3年度は当初予算額。
 ※ 平成23～27年度は減債基金（満期一括償還分）の積立留保等を行っている。
 （積立留保 積立 H23:30億円 H24:200億円 H25:150億円 H26:50億円 H27:50億円）

2 一時借入金の状況

一時借入金は、予算を執行するに当たり、歳計現金に不足を生じた場合に、一時的に他より資金を借り入れて支払に充てるもので、令和2年度下半期における借入れの状況は、第49表に示すとおりです。

なお、令和2年度予算における一時借入金の借入限度額は7,000億円で、借入れに伴う利子は1億2千7百万円となっています。

第49表 一時借入金状況

(単位 千円)				
月 別	借 入 額	返 済 額	月 末 現 在 高	ビ ー ク 額
令和2年10月	—	—	—	—
11月	—	—	—	—
12月	170,000,000	—	170,000,000	170,000,000
令和3年1月	81,863,610	37,546,910	214,316,700	214,317,000
2月	150,651,890	194,968,590	170,000,000	293,689,390
3月	204,332,680	374,332,680	—	346,081,630

3 基金残高の状況

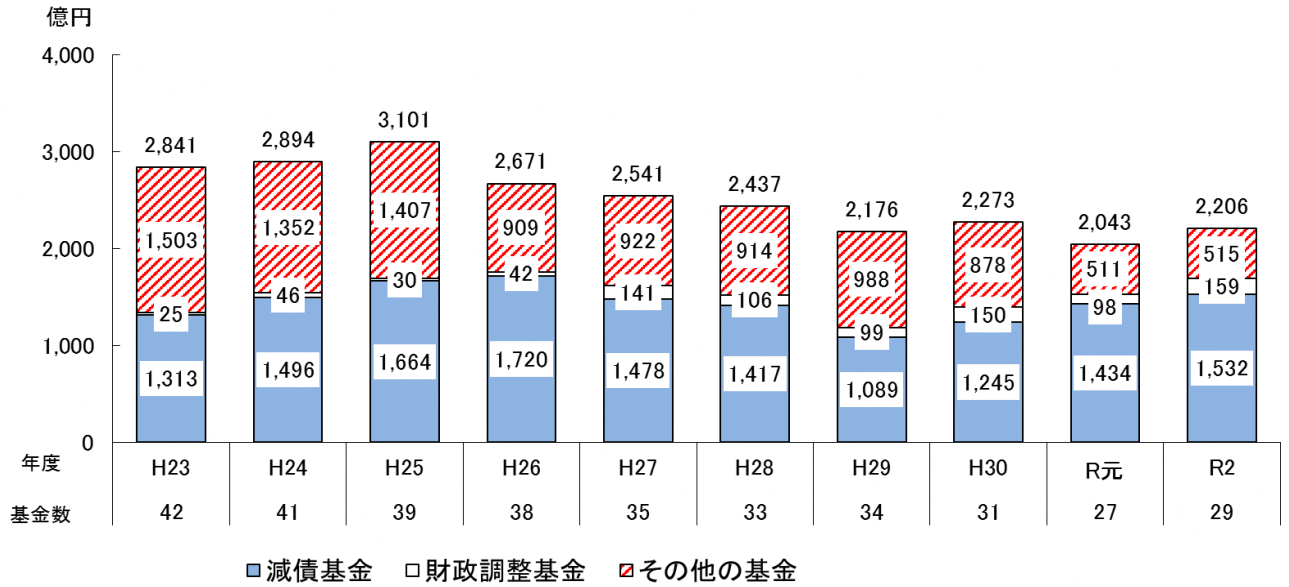
道には、令和3年3月末現在、財政調整基金、減債基金等29の基金があり、市中銀行への預金及び有価証券等により運用しています。各基金の内容は、下記のとおりであり、過去10年間の残高状況は次のとおりです。

基金名	内 容	()は設置年月
財政調整基金	災害の財源その他緊急を要し、必要やむを得ない財政需要に充てるための基金	(S37. 11)
減債基金	道債の償還に要する経費の財源に充てるための基金	(S55. 3)
北方領土隣接地域振興等基金	北方領土問題等の解決促進のための事業に要する経費に充てるための基金	(S58. 7)
ふるさと寄附基金	地域の活性化に資するための事業、地域の文化及び社会教育の振興に資するための事業、地域の生活環境の向上に資するための事業等地域の振興を図るために必要な事業に要する経費の財源に充てるための基金	(H2. 3)
教育施設整備基金	教育施設の整備に要する経費の財源に充てるための基金	(S53. 12)
市町村振興基金	市町村の振興のために必要な事業に要する貸付に充てるための基金	(S44. 3)
介護保険財政安定化基金	介護保険の財政の安定化に資する事業に必要な費用に充てるための基金	(H12. 3)
苫小牧東部地域開発減債基金	苫小牧東部地域の開発を目的として発行する道債の償還に要する経費に充てるための基金	(H11. 7)
地方競馬事業経営安定基金	地方競馬事業の安定的な運営に要する経費の財源に充てるための基金	(H2. 12)
中山間ふるさと・水と土保全対策事業基金	農地の多面的機能の良好な発揮と農地等の利活用に係る地域住民の共同活動の活発化により、中山間地域等の活性化を図るために必要な事業に充てるための基金	(H5. 10)
美術品取得基金	道立美術館及び道立博物館の事業に供する美術品の取得経費に充てるための基金	(H5. 3)
災害救助基金	災害に際して応急的に必要な救助、応援の実施に要した経費に充てるための基金	(S23)
文化基金	文化活動の促進に関する事業等に必要な経費に充てるための基金	(H6. 3)

基金名	内 容	()は設置年月
農業・農村ふれあい促進基金	農業・農村に対する理解促進のために必要な事業に要する経費に充てるための基金 (H9. 4)	
森林整備地域活動支援基金	森林の施業の実施に不可欠な地域活動を確保するための支援を通じて適切な森林整備の推進を図るために必要な事業の経費に充てるための基金(H14. 10)	
石狩湾新港地域開発減債基金	石狩湾新港地域の開発を目的として発行する道債の償還に要する経費に充てるための基金(H15. 8)	
道営住宅事業減債基金	道営住宅等の整備を目的として発行する道債の償還に要する経費の財源に充てるための基金(H18. 4)	
循環資源利用促進基金	産業廃棄物の排出抑制及び循環資源の循環的な利用その他産業廃棄物の適正な処理に係る施策に要する経費に充てるための基金(H19. 4)	
後期高齢者医療財政安定化基金	後期高齢者医療の財政の安定化を図るために必要な事業に要する経費の財源に充てるための基金(H20. 3)	
安心こども基金	保育所の計画的な整備等の実施、認定こども園等の新たな保育の需要への対応等を通じて、子どもを安心して育てることができるとする体制の整備を図るための事業に必要な経費に充てるための基金(H21. 2)	
農業構造改革支援基金	農業経営の規模の拡大、耕作の事業に供される農用地の集団化、農業への新たに農業経営を営もうとする者の参入の促進等の取組への支援を通じて、北海道における農業の構造改革の推進を図るための事業に必要な経費に充てるための基金(H26. 2)	
地域医療介護総合確保基金	地域における医療及び介護の総合的な確保の推進を図るために必要な事業に要する経費に充てるための基金(H26. 12)	
国民健康保険財政安定化基金	国民健康保険の財政の安定化を図るために必要な事業に要する経費の財源に充てるための基金(H28. 3)	
未来人材応援基金	北海道に貢献する意欲のある若者が海外において自らの資質の向上に挑戦することを応援し、北海道の将来を担う人材の育成を図るために必要な事業に要する経費の財源に充てるための基金(H28. 12)	
新エネルギー導入加速化基金	エネルギーの地産地消の取組への支援等を通じて、北海道における新エネルギーの導入等の加速化を図るための基金(H29. 4)	
航空振興基金	民間事業者による空港の運営が行われることに鑑み、当該民間事業者、関係市町村等と連携し、道内の空港の機能強化及び道内外を結ぶ空港輸送網の充実強化を図るための基金(H29. 12)	
森林整備等支援基金	森林の整備及びその促進に関する施策に要する費用に充てるための基金(H31. 4)	
東京オリンピック・パラリンピック競技大会のホストタウン等における新型コロナウイルス感染症対策基金	東京オリンピック・パラリンピック競技大会のホストタウン及び事前キャンプ地における選手等の受入れの際に実施される新型コロナウイルス感染症の感染の防止のための取組に要する経費の財源に充てるための基金(R3. 3)	

基金名	内 容	()は設置年月
北海道新型コロナウイルス感染症対策地域医療支援基金	新型コロナウイルス感染症の患者に対応する医療従事者等への支援、医療用資機材の整備その他の新型コロナウイルス感染症に関し本道の地域医療を支援するための事業に要する経費の財源に充てるための基金 (R3. 3)	

各年度末における基金残高の推移



第6 行財政運営の基本方針

1 令和3年度における収支対策の内容

区 分	内 容									
財政的調整	○ 行政改革推進債の発行（行革効果の範囲内で発行）									
	○ 退職手当債の発行（発行可能額の範囲内で発行）									
	○ 調整債の発行（発行可能額の範囲内で発行）									
	○ 猶予特例債の発行（発行可能額の範囲内で発行）									
歳 出 削 減 等	○ 補助事業費の縮減									
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">区 分</th> <th style="width: 70%;">内 容（一般財源ベース）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">公 共 事 業 費</td> <td>補 助 事 業 費 R2年度対比 ▲1%程度</td> </tr> <tr> <td>国直轄事業負担金 R2年度規模継続</td> </tr> <tr> <td rowspan="3" style="text-align: center;">投 資 的 事 業 費</td> <td>特 別 対 策 事 業 費</td> </tr> <tr> <td>公 共 関 連 単 独 事 業 費 R2年度規模継続</td> </tr> <tr> <td>施 設 等 建 設 工 事 費</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	内 容（一般財源ベース）	公 共 事 業 費	補 助 事 業 費 R2年度対比 ▲1%程度	国直轄事業負担金 R2年度規模継続	投 資 的 事 業 費	特 別 対 策 事 業 費	公 共 関 連 単 独 事 業 費 R2年度規模継続	施 設 等 建 設 工 事 費
	区 分	内 容（一般財源ベース）								
	公 共 事 業 費	補 助 事 業 費 R2年度対比 ▲1%程度								
		国直轄事業負担金 R2年度規模継続								
	投 資 的 事 業 費	特 別 対 策 事 業 費								
		公 共 関 連 単 独 事 業 費 R2年度規模継続								
		施 設 等 建 設 工 事 費								
	※投資的事業費：老朽化した施設・設備の適切な維持管理や計画的な更新・長寿命化、耐震改修、建設資材・労務単価の動向などにも配慮									
	○ 新北海道スタイルの実践等に伴う事務的経費の見直し									
その他歳出	○ これまでの取組実績を踏まえた事業の厳しい取捨選択や施策間連携・横断的事业の推進などによる歳出の削減・効率化									
	○ 新北海道スタイルの実践等に伴う事務的経費の見直し									
歳入確保	○ 道税・交付税等の確保努力、使用料・手数料の見直し、道有資産の有効活用（売却や貸付など）									

2 令和3年度の収支対策を踏まえた収支のローリング

[一般財源ベース]

(単位 億円)

区 分	R3見込 (R2当初時)a	R3当初 b	増減 b-a	主な内容
				歳 出
人 件 費	4,710	4,750	40	退職手当増等
投 資 的 経 費	520	510	▲ 10	公共事業費減
道 債 償 還 費	3,660	3,640	▲ 20	金利減等
義 務 的 経 費	7,180	6,840	▲ 340	
保 健 福 祉 関 係	3,470	3,470	0	
そ の 他	3,710	3,370	▲ 340	地方消費税清算金減等
そ の 他 歳 出	1,510	1,530	20	新型コロナウイルスの影響増
計 A	17,580	17,270	▲ 310	
歳 入				
道 税 ・ 交 付 税 等	14,060	14,030	▲ 30	道税減等
そ の 他 歳 入	3,360	2,870	▲ 490	地方消費税清算金減等
計 B	17,420	16,900	▲ 520	
収 支 不 足 額 (B-A) C	▲ 160	▲ 370	▲ 210	

収 支 対 策 D	財政的調整	行政改革推進債	-	170
		退職手当債	-	10
		調整債	-	40
	歳出削減等	投資的経費	-	10
		その他歳出	-	20
		歳入確保等	-	10
要 調 整 額 C + D		-	▲ 110	

追加対策	前年度財源の活用等	110	財政調整基金取崩
------	-----------	-----	----------

【参考】 道財政の中期展望（一般財源ベース）

区 分		← 計画期間 →					(単位 億円)				
		R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
歳 出	人 件 費	4,750	4,650	4,640	4,600	4,510	4,450	4,470	4,390	4,350	4,280
	投 資 的 経 費	510	500	500	500	500	500	500	500	500	500
	道 債 償 還 費	3,640	3,740	3,740	3,870	3,920	3,980	3,980	4,100	4,170	4,250
	臨時財政対策債	940	940	960	930	950	1,020	1,140	1,240	1,330	1,380
	そ の 他	2,700	2,800	2,780	2,940	2,970	2,960	2,840	2,860	2,840	2,870
	義 務 的 経 費	6,840	6,860	6,930	6,970	7,030	7,100	7,170	7,210	7,270	7,350
	保健福祉関係	3,470	3,530	3,590	3,650	3,710	3,770	3,830	3,890	3,950	4,010
	そ の 他	3,370	3,330	3,340	3,320	3,320	3,330	3,340	3,320	3,320	3,340
	そ の 他 歳 出	1,530	1,530	1,530	1,530	1,530	1,530	1,530	1,530	1,530	1,530
	計 A	17,270	17,280	17,340	17,470	17,490	17,560	17,650	17,730	17,820	17,910
歳 入	道 税 ・ 交 付 税 等	14,030	14,110	14,180	14,230	14,290	14,380	14,470	14,560	14,650	14,740
	そ の 他 歳 入	2,870	2,870	2,870	2,870	2,870	2,870	2,870	2,870	2,870	2,870
	計 B	16,900	16,980	17,050	17,100	17,160	17,250	17,340	17,430	17,520	17,610
収 支 不 足 額 B-A		▲ 370	▲ 300	▲ 290	▲ 370	▲ 330	▲ 310	▲ 310	▲ 300	▲ 300	▲ 300
収支 対策	財 政 的 調 整	220									
	歳 出 削 減 等	40	令和4年度以降については、感染症の状況や国の動向等を踏まえながら、改めて収支見通しの精査を行い、必要な対策について検討								
	基 金 取 崩	110									

◇令和4年度以降の試算の前提条件

- 令和3年度の歳出削減の効果は、令和4年度以降の歳出に反映。
- 各費目毎の前提条件は以下のとおり。

区 分	内 容	
歳 出	人 件 費	○ 職員数変動、定期昇給、退職手当等を反映し推計
	投 資 的 経 費	○ 国直轄負担金（新幹線分、国営土地改良事業等過年度償還分）は増減見込を反映 （新幹線分には、一定条件設定のもと新函館北斗ー札幌間の負担額を推計） ○ 他の要素は前年度と同額程度として推計
	道 債 償 還 費	○ 利率は1.1%（10年債）で推計 ○ 臨時財政対策債は、R4以降も、R3と同規模（1,400億円）の発行が続くものとして推計
	義 務 的 経 費	○ 保健福祉関係は、高齢化の進行による医療費等の増により、年60億円程度の増と推計 ○ その他は、知事・道議会議員選挙費などを反映し推計
	そ の 他 歳 出	○ 前年度と同額程度として推計
歳 入	道 税 ・ 交 付 税 等	○ 国の名目経済成長率※を参考に道税収入を推計
	そ の 他 歳 入	○ 前年度と同額程度として推計

※ 国の名目経済成長率については、「令和3年度予算の後年度歳出・歳入への影響試算（R3.1月財務省）」における名目経済成長率（複数試算のうち、「厳しい経済前提」での試算に用いている1.5%）を参考。

※ 中期展望は、策定時点で見込みうる条件を前提として機械的に推計しているものであるが、令和4年度以降の新型コロナウイルス感染症の影響を的確に見込むことは難しいことから、今後大きく変動する可能性がある。

第7 公営企業の業務の状況

1 北海道公共下水道事業会計

(1) 令和3年度当初予算の状況

この会計は、石狩湾新港地域の健全な発展及び公衆衛生の向上に寄与し、併せて公共用水域の水質の保全を確保し、常に企業の経済性を発揮するとともに、公共の福祉の増進を図ることを目的として設置されたものです。

令和3年度は、公共下水道の維持管理に努めるほか、改修事業等の施設改良工事を行う予定であり、予定業務量の概要は、次のとおりです。

また、この会計の令和3年度当初予算の収入支出内訳は、第50表のとおりです。

なお、一時借入金の限度額は4億円です。

予定業務量の概要

- | | |
|------------------|------------------|
| (1) 年間総処理水量 | 1,715,710 立方メートル |
| (2) 1日平均処理水量 | 4,701 立方メートル |
| (3) 主要な建設改良事業 | |
| 石狩湾新港地域公共下水道改修事業 | 798,300 千円 |

第50表 令和3年度当初予算の収入支出内訳

(単位 千円)

収 入			支 出		
区分	科 目	予 算 額	区分	科 目	予 算 額
収益的 収入	下水道事業収益	942,018	収益的 支出	下水道事業費用	1,160,169
	営業収益	342,529		営業費用	987,572
	営業外収益	599,489		営業外費用	172,597
資本的 収入	資本的収入	1,146,669	資本的 支出	資本的支出	1,177,471
	企業債	740,200		建設改良費	837,300
	補助金	177,400		企業債償還金	339,660
	他会計からの長期借入金	229,069		長期借入償還金	501
				返 還 金	10

資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額3,080万2千円は、当年度分損益勘定留保資金100万4千円、過年度資本的収支調整額1,995万9千円及び当年度資本的収支調整額983万9千円で補填する。

(2) 令和2年度下半期の業務状況

ア 業務の状況

(ア) 令和2年度における予定年間総処理水量の177万6,716m³に対し、処理実績は173万1,571m³となりました。

(イ) 建設改良事業

石狩湾新港地域公共下水道北部汚水中継ポンプ場施設改修費を支出しました。

イ 経理の状況

(ア) 収益的収入及び支出（令和3年3月31日現在）

(単位 千円)

区分	科目		予算額			執行額			翌年度繰越額	予算残額	執行率
	款	項	上半期における予算額	下半期における額	計	上半期執行額	下半期執行額	計			
収益的収入	下水道事業収益	営業収益	354,753	—	354,753	171,987	176,443	348,430	—	6,323	98.2
		営業外収益	577,486	△1,119	576,367	113,466	489,192	602,658	—	△26,291	104.6
		特別利益	4,894	1,280	6,174	—	6,179	6,179	—	△5	100.1
		計	937,133	161	937,294	285,453	671,814	957,267	—	△19,973	102.1
収益的支出	下水道費用	営業費用	963,648	△2,409	961,239	256,072	678,340	934,412	—	26,827	97.2
		営業外費用	177,865	△1,065	176,800	25,146	151,299	176,445	—	355	99.8
		計	1,141,513	△3,474	1,138,039	281,218	829,639	1,110,857	—	27,182	97.6

(イ) 資本的収入及び支出（令和3年3月31日現在）

区分	科目		予算額				執行額			翌年度繰越額	予算残額	執行率
	款	項	上半期における予算額	下半期における額	前年度からの繰越額	計	上半期執行額	下半期執行額	計			
資本的収入	資本的収入	企業債	487,600	—	52,185	539,785	—	441,800	441,800	—	97,985	81.8
		補助金	100,000	—	14,910	114,910	—	88,239	88,239	—	26,671	76.8
		他会計からの長期借入金	193,150	△43,506	—	149,644	—	149,644	149,644	—	—	100.0
		計	780,750	△43,506	67,095	804,339	—	679,683	679,683	—	124,656	84.5
資本的支出	資本的支出	建設改良費	472,000	—	67,095	539,095	414,194	—	414,194	113,517	11,384	76.8
		企業債償還金	356,840	—	—	356,840	149,751	207,089	356,840	—	—	100.0
		長期借入金償還金	2,142	—	—	2,142	—	2,142	2,142	—	—	100.0
		返還金	10	—	—	10	—	—	—	—	10	0.0
		計	830,992	—	67,095	898,087	563,945	209,231	773,176	113,517	11,394	86.1

(ウ) 残高試算表 (令和3年3月31日現在)

(単位 円)

借 方	勘 定 科 目	貸 方
15,379,613,812	固 定 資 産	
651,386,822	流 動 資 産	
	固 定 負 債	16,730,493,750
	流 動 負 債	950,627,982
	繰 延 収 益	8,659,626,854
10,124,188,048	剰 余 金	
	収 益	925,297,533
1,110,857,437	費 用	
27,266,046,119	合 計	27,266,046,119

(エ) 企業債の残高

(単位 円)

種 類	発行年度	発 行 総 額	令 和 2 年 9 月 30 日 現 在 未 償 還 残 高	下 半 期 償 還 額	令 和 3 年 3 月 31 日 現 在 未 償 還 残 高
建 設 改 良 費 等 の 財 源 に 充 て る た め の 企 業 債	平成4年度	641,000,000	72,524,102	20,101,602	52,422,500
	5	381,000,000	62,098,328	10,805,713	51,292,615
	6	470,000,000	111,208,795	13,714,278	97,494,517
	7	361,000,000	93,834,014	9,373,292	84,460,722
	8	368,000,000	110,060,625	9,012,058	101,048,567
	9	347,000,000	115,396,345	7,966,220	107,430,125
	10	169,000,000	56,245,202	4,060,622	52,184,580
	11	532,000,000	229,342,978	11,402,824	217,940,154
	12	272,000,000	122,843,260	5,797,783	117,045,477
	13	50,000,000	25,546,259	1,051,774	24,494,485
	20	78,600,000	10,896,558	3,049,988	7,846,570
	21	249,300,000	61,655,813	9,316,496	52,339,317
	22	210,600,000	65,966,213	65,966,213	—
	23	245,000,000	196,913,828	5,379,138	191,534,690
	24	260,000,000	221,785,031	5,596,365	216,188,666
	25	324,300,000	284,127,208	7,472,480	276,654,728
	26	286,200,000	265,937,378	6,420,248	259,517,130
	27	336,000,000	324,543,000	3,819,000	320,724,000
	28	424,200,000	417,355,000	6,495,000	410,860,000
	29	441,100,000	440,812,500	287,500	440,525,000
	30	414,400,000	414,400,000	—	414,400,000
	令和元年度	397,300,000	397,300,000	—	397,300,000
	2	441,800,000	—	—	441,800,000
	合計	7,699,800,000	4,100,792,437	207,088,594	4,335,503,843

2 北海道流域下水道事業会計

(1) 令和3年度当初予算の状況

この会計は、流域下水道地域の健全な発展及び公衆衛生の向上に寄与し、併せて公共用水域の水質の保全を確保し、常に企業の経済性を発揮するとともに、公共の福祉の増進を図ることを目的として設置されたものです。

令和3年度は、流域下水道改修事業等の施設改良工事を行う予定であり、予定業務量の概要は、次のとおりです。

また、この会計の令和3年度当初予算の収入支出内訳は、第51表のとおりです。

なお、一時借入金の限度額は6億円です。

予定業務量の概要

(1) 流域関連市町数	17市町
(2) 主要な建設改良事業	
十勝川流域下水道改修事業	601,500千円
石狩川流域下水道改修事業	450,400千円
函館湾流域下水道改修事業	791,000千円

第51表 令和3年度当初予算の収入支出内訳

(単位 千円)

収 入			支 出		
区分	科 目	予 算 額	区分	科 目	予 算 額
収益的収入	下水道事業収益	4,687,472	収益的支出	下水道事業費用	4,803,153
	営業外収益	4,687,472		営業費用	4,610,748
				営業外費用	192,405
資本的収入	資本的収入	2,562,827	資本的支出	資本的支出	3,565,610
	企業債	967,000		建設改良費	1,942,800
	補助金	1,168,900		企業債償還金	1,622,800
	負担金	426,927		返 還 金	10

資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額10億278万3千円は、当年度分損益勘定留保資金9億7,200万3千円及び過年度資本的収支調整額3,078万円で補填する。

(2) 令和2年度下半期の業務状況

ア 業務の状況

(ア) 令和2年度における流域関連市町数は、17市町となっています。

(イ) 建設改良事業

函館湾流域下水道浄化センター管理施設等耐震改修費を支出しました。

イ 経理の状況

(ア) 収益的収入及び支出（令和3年3月31日現在）

(単位 千円)

区分	科目		予算額			執行額			翌年度繰越額	予算残額	執行率
	款	項	上半期における 予算額	下半期における 補正額	計	上半期 執行額	下半期 執行額	計			
収益的収入	下水道事業	営業外収益	4,606,258	△ 37,985	4,568,273	953,809	3,611,402	4,565,211	—	3,062	99.9
		計	4,606,258	△ 37,985	4,568,273	953,809	3,611,402	4,565,211	—	3,062	99.9
収益的支出	下水道事業	営業費用	4,533,811	7,857	4,541,668	—	4,540,743	4,540,743	—	925	100.0
		営業外費用	262,731	△ 38,990	223,741	146,971	76,687	223,658	—	83	100.0
		特別損失	27,611	△ 13,313	14,298	14,297	—	14,297	—	1	100.0
		計	4,824,153	△ 44,446	4,779,707	161,268	4,617,430	4,778,698	—	1,009	100.0

(イ) 資本的収入及び支出（令和3年3月31日現在）

区分	科目		予算額				執行額			翌年度繰越額	予算残額	執行率
	款	項	上半期における 予算額	下半期における 補正額	前年度からの 繰越額	計	上半期 執行額	下半期 執行額	計			
資本的収入	資本的収入	企業債	1,231,000	—	81,000	1,312,000	—	1,097,100	1,097,100	—	214,900	83.6
		補助金	979,700	—	247,000	1,226,700	—	646,228	646,228	—	580,472	52.7
		負担金	472,299	—	81,000	553,299	—	341,408	341,408	—	211,891	61.7
		他会計からの 補助金	—	—	—	—	—	1,900	1,900	—	△ 1,900	—
		計	2,682,999	—	409,000	3,091,999	—	2,086,636	2,086,636	—	1,005,363	67.5
資本的支出	資本的支出	建設改良費	1,853,600	—	409,000	2,262,600	1,258,092	—	1,258,092	840,820	163,688	55.6
		企業債償還金	1,722,194	—	—	1,722,194	654,194	1,067,999	1,722,193	—	1	100.0
		返還金	10	—	—	10	—	—	—	—	10	—
		計	3,575,804	—	409,000	3,984,804	1,912,286	1,067,999	2,980,285	840,820	163,699	74.8

(ウ) 残高試算表 (令和3年3月31日現在)

(単位 円)

借 方	勘 定 科 目	貸 方
72,686,765,436	固 定 資 産	
949,945,581	流 動 資 産	
	固 定 負 債	16,081,303,059
	流 動 負 債	2,551,331,233
	繰 延 収 益	53,636,157,830
	資 本 金	1,584,630,183
	収 益	4,561,986,552
4,778,697,840	費 用	
78,415,408,857	合 計	78,415,408,857

(エ) 企業債の残高

(単位 円)

種 類	発行年度	発 行 総 額	令 和 2 年 9 月 30 日 現 在 未 償 還 残 高	下 半 期 償 還 額	令 和 3 年 3 月 31 日 現 在 未 償 還 残 高
建 設 改 良 費 等 の 財 源 に 充 て る た め の 企 業 債	平成4年度	2,395,000,000	380,899,330	69,030,982	311,868,348
	5	1,424,000,000	238,412,064	41,921,104	196,490,960
	6	859,000,000	203,118,050	25,070,477	178,047,573
	7	1,018,000,000	264,520,048	26,434,881	238,085,167
	8	625,000,000	186,968,329	15,304,120	171,664,209
	9	462,000,000	153,670,643	10,605,185	143,065,458
	10	1,172,000,000	478,773,315	25,838,240	452,935,075
	11	748,000,000	331,062,564	16,067,652	314,994,912
	12	807,000,000	399,653,038	17,032,208	382,620,830
	13	975,000,000	504,272,984	20,304,668	483,968,316
	14	896,000,000	490,567,124	18,611,279	471,955,845
	15	890,000,000	530,207,290	18,213,872	511,993,418
	16	673,000,000	426,238,281	13,387,040	412,851,241
	17	744,000,000	501,945,565	14,549,539	487,396,026
	18	466,000,000	330,487,169	8,973,370	321,513,799
	19	498,700,000	376,053,330	9,413,414	366,639,916
	20	1,519,500,000	452,397,552	51,259,178	401,138,374
	21	1,447,000,000	544,644,504	47,802,037	496,842,467
	22	1,109,100,000	775,008,162	436,372,805	338,635,357
	23	1,075,600,000	811,576,976	26,798,535	784,778,441
	24	973,600,000	775,553,475	24,741,796	750,811,679
	25	1,010,800,000	852,711,372	26,087,725	826,623,647
	26	1,606,900,000	1,405,157,777	44,452,776	1,360,705,001
	27	1,164,300,000	1,079,970,000	28,110,000	1,051,860,000
	28	1,231,600,000	1,198,621,000	30,729,000	1,167,892,000
	29	1,334,300,000	1,333,412,500	887,500	1,332,525,000
	30	1,404,000,000	1,404,000,000	—	1,404,000,000
	令和元年度	1,245,100,000	1,245,100,000	—	1,245,100,000
	2	1,097,100,000	—	—	1,097,100,000
	合計		30,871,600,000	17,675,002,442	1,067,999,383

3 北海道電気事業会計

(1) 令和3年度当初予算の状況

電気事業は、主に河川総合開発事業及び国のエネルギー政策である中小水力電源開発促進の一環として電源の開発を行い、電力の供給によって道民経済の発展に資することを目的としています。

令和3年度は、9発電所の運転により電力の安定供給に努めるほか、清水沢発電所改修事業や岩尾内発電所改修事業などの建設改良事業を行うこととしており、予定業務量の概要は次のとおりです。

この会計の令和3年度当初予算の収入及び支出の内訳は、第52表のとおりです。

なお、一時借入金 の 限度額は、1億8千万円です。

建設改良計画

清水沢発電所改修事業	690,404千円
その他	360,220千円

(単位：kWh)

非 F I T 発電所	(株)エネット
鷹泊発電所	27,096,000
川端発電所	11,303,000
岩尾内発電所	40,349,000
ポンテシオ発電所	39,498,000
滝下発電所	71,165,000
小計	189,411,000
F I T 発電所	北海道電力ネットワーク(株)
滝の上発電所	6,836,000
清水沢発電所	14,572,000
シューパロ発電所	93,881,000
沼の沢取水堰発電所	114,000
小計	115,403,000
合計	304,814,000

第52表 令和3年度当初予算の収入支出内訳

(単位 千円)

収入			支出		
区分	科目	予算額	区分	科目	予算額
収益的収入	電気事業収益	5,484,793	収益的支出	電気事業費用	3,146,864
	営業収益	5,346,884		営業費用	2,744,044
	財務収益	1,300		財務費用	63,059
	営業外収益	136,609		営業外費用	339,761
資本的収入	資本的収入	815,913	資本的支出	資本的支出	3,727,013
	企業債	800,000		建設改良費	1,050,624
	負担金	713		企業債償還金	617,070
	長期貸付金償還金	15,200		繰出金	2,059,319

資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額29億1,110万円は、過年度分損益勘定留保資金1億333万円、減債積立金6億1,707万円、再生可能エネルギー等利用推進積立金21億512万1千円及び当年度資本的収支調整額8,557万9千円で補填する。

(2) 令和2年度下半期の業務状況

ア 事業の概要

(7) 令和2年度下半期における送電電力量は、7,906万8,559kWhで、標準送電電力量7,525万4,000kWhに対し、381万4,559kWhの増となりました。

(イ) 建設改良事業

清水沢発電所改修事業は、令和2年12月に発電所建屋が完成し、水車発電機本体や取水口ゲート等の機械設備においては令和3年2月中旬から河川の水を利用した総合的な試運転を行い4月1日から運転開始となっています。

イ 経理の状況

(7) 収益的収入及び支出(令和3年3月31日現在)

(単位 千円)

区分	科目		予算額			執行額			翌年度繰越額	予算残額	執行率
	款	項	上半期における 予算額	下半期における 補正額	計	上半期 執行額	下半期 執行額	計			
収益的収入	電気事業収益	営業収益	4,911,713	41,889	4,953,602	3,713,622	1,341,384	5,055,006	—	△ 101,404	102.0
		財務収益	2,070	△ 660	1,410	—	1,410	1,410	—	—	100.0
		営業外収益	141,415	15,934	157,349	572	150,234	150,806	—	6,543	95.8
		特別利益	—	—	—	—	1,402	1,402	—	△ 1,402	—
		計	5,055,198	57,163	5,112,361	3,714,194	1,494,430	5,208,624	—	△ 96,263	101.9
収益的支出	電気事業費用	営業費用	2,571,088	△ 96,494	2,474,594	548,281	1,722,783	2,271,064	—	203,530	91.8
		財務費用	96,634	△ 5,900	90,734	45,228	42,426	87,654	—	3,080	96.6
		営業外費用	35,395	85,744	121,139	—	115,484	115,484	—	5,655	95.3
		特別損失	4,674	32,672	37,346	—	36,558	36,558	—	788	97.9
		計	2,707,791	16,022	2,723,813	593,509	1,917,251	2,510,760	—	213,053	92.2

(イ) 資本的収入及び支出(令和3年3月31日現在)

(単位 千円)

区分	科目		予算額				執行額			翌年度繰越額	予算残額	執行率
	款	項	上半期における 予算額	下半期における 補正額	前年度からの 繰越額	計	上半期 執行額	下半期 執行額	計			
資本的収入	資本的収入	企業債	3,900,000	—	—	3,900,000	—	3,140,000	3,140,000	—	760,000	80.5
		負担金	537	—	—	537	—	473	473	—	64	88.1
		長期貸付金 償還	16,200	△ 1,000	—	15,200	7,600	7,600	15,200	—	—	100.0
		固定資産 売却代金	—	—	—	—	—	158	158	—	△ 158	—
		計	3,916,737	△ 1,000	—	3,915,737	7,600	3,148,231	3,155,831	—	759,906	80.6
資本的支出	資本的支出	建設改良費	4,443,192	△ 38,352	—	4,404,840	251,580	3,575,992	3,827,572	423,652	153,616	86.9
		企業債償還金	790,331	△ 16,889	—	773,442	383,081	390,360	773,441	—	1	100.0
		繰出金	1,053,493	—	—	1,053,493	—	1,053,493	1,053,493	—	—	100.0
		計	6,287,016	△ 55,241	—	6,231,775	634,661	5,019,845	5,654,506	423,652	153,617	90.7

(ウ) 残高試算表 (令和3年3月31日現在)

(単位 円)

借 方	勘 定 科 目	貸 方
209,741,679,686	固 定 資 産	182,218,200,111
9,111,418,735	流 動 資 産	
	固 定 負 債	7,912,380,257
	流 動 負 債	2,044,935,046
1,421,909,643	繰 延 収 益	4,973,740,024
	資 本 金	16,669,581,236
	剰 余 金	4,056,248,529
	収 入 費 用	4,749,232,547
2,349,309,686	合 計	222,624,317,750
222,624,317,750		

(エ) 企業債の残高

(単位 円)

発行年度	発 行 総 額	令 和 2 年 9 月 30 日 現 在 未 償 還 残 高	下 半 期 償 還 額	令 和 3 年 3 月 31 日 現 在 未 償 還 残 高
2	2,345,000,000	93,318,558	93,318,558	—
3	3,429,000,000	361,005,130	117,085,672	243,919,458
4	228,000,000	30,374,878	7,312,083	23,062,795
7	407,000,000	13,753,285	13,753,285	—
8	204,000,000	19,777,854	6,496,326	13,281,528
9	137,000,000	20,658,273	4,039,732	16,618,541
10	136,000,000	28,078,162	3,886,574	24,191,588
11	153,000,000	39,915,127	4,260,555	35,654,572
12	142,000,000	43,954,793	3,828,939	40,125,854
13	120,000,000	44,615,342	3,221,004	41,394,338
14	123,000,000	36,557,212	3,232,992	33,324,220
15	187,000,000	57,884,129	5,042,336	52,841,793
17	72,000,000	48,954,237	1,344,281	47,609,956
18	115,000,000	76,901,320	2,458,778	74,442,542
20	151,000,000	114,056,080	3,029,531	111,026,549
21	111,000,000	91,293,848	1,906,295	89,387,553
22	244,000,000	208,142,759	4,175,770	203,966,989
23	570,000,000	503,961,321	9,757,571	494,203,750
24	1,175,000,000	1,076,252,393	20,196,099	1,056,056,294
26	534,000,000	524,810,250	9,244,888	515,565,362
27	944,600,000	773,600,000	19,000,000	754,600,000
28	587,000,000	480,985,000	15,145,000	465,840,000
29	160,600,000	147,200,000	2,680,000	144,520,000
30	30,000,000	25,500,000	1,500,000	24,000,000
令和元年度	620,000,000	585,555,541	34,444,443	551,111,098
2	3,140,000,000	—	—	3,140,000,000
計	16,065,200,000	5,447,105,492	390,360,712	8,196,744,780

4 北海道工業用水道事業会計

(1) 令和3年度当初予算の状況

工業用水道事業は、産業基盤の整備の一環として工業用水道を整備し、工業用水を供給することによって道民経済の発展に資することを目的としています。

令和3年度は、工業用水の安定供給に努めるほか、苫小牧地区工業用水道改修事業等の施設改良工事を行う予定であり、予定業務量の概要は、次のとおりです。

この会計の令和3年度当初予算の収入及び支出の内訳は、第53表のとおりです。

なお、一時借入金の限度額は、23億3千万円です。

建設改良計画

石狩湾新港地域工業用水道建設事業	114,348千円
室蘭地区工業用水道改修事業	86,007千円
苫小牧地区工業用水道改修事業	508,750千円
その他の	191,853千円

給水計画

区分	室蘭地区 工業用水道	苫小牧地区 工業用水道	石狩湾新港地域 工業用水道
給水企業数	8社	38社	31社
年間総給水量	37,689,900 m ³ /年	50,833,550 m ³ /年	1,304,685 m ³ /年

第53表 令和3年度当初予算の収入支出内訳

(単位 千円)

収入			支出		
区分	科目	予算額	区分	科目	予算額
収益的 収入	工業用水道事業収益	2,183,788	収益的 支出	工業用水道事業費用	2,174,796
	営業収益	1,956,453		営業費用	2,040,333
	営業外収益	227,335		営業外費用	134,463
資本的 収入	資本的収入	937,011	資本的 支出	資本的支出	1,903,671
	企業債	377,000		建設改良費	900,958
	補助金	401,196		企業債償還金	936,642
	他会計からの出資金	109,163		長期借入償還金	66,071
	他会計からの長期借入金	49,652			

資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額9億6,666万円は、過年度分損益勘定留保資金3億2,396万7千円、当年度分損益勘定留保資金5億6,916万6千円及び当年度資本的収支調整額7,352万7千円で補填する。

(2) 令和2年度下半期の業務状況

ア 業務の状況

(ア) 工業用水の総供給量は4,467万680m³で、予定量4,330万880m³に対し136万9,800m³の増となりました。

(イ) 石狩湾新港地域工業用水道建設事業

国が建設しているダムの建設費負担金を支出しました。

イ 経理の状況

(ア) 収益的収入及び支出（令和3年3月31日現在）

(単位 千円)

区分	科目		予算額			執行額			翌年度繰越額	予算残額	執行率
	款	項	上半期における 予算額	下半期における 補正額	計	上半期 執行額	下半期 執行額	計			
収益的収入	工業用水道 事業収益	営業収益	1,905,508	64,702	1,970,210	1,000,621	978,402	1,979,023	—	△ 8,813	100.4
		営業外収益	262,232	155,274	417,506	189,700	227,194	416,894	—	612	99.9
		計	2,167,740	219,976	2,387,716	1,190,321	1,205,596	2,395,917	—	△ 8,201	100.3
収益的支出	工業用水道 事業費用	営業費用	2,010,071	△ 39,629	1,970,442	278,180	1,585,531	1,863,711	—	106,731	94.6
		営業外費用	132,076	105,625	237,701	58,083	129,442	187,525	—	50,176	78.9
		特別損失	7	—	7	—	—	—	—	7	—
		計	2,142,154	65,996	2,208,150	336,263	1,714,973	2,051,236	—	156,914	92.9

(イ) 資本的収入及び支出（令和3年3月31日現在）

(単位 千円)

区分	科目		予算額				執行額			翌年度繰越額	予算残額	執行率
	款	項	上半期における 予算額	下半期における 補正額	前年度からの 繰越額	計	上半期 執行額	下半期 執行額	計			
資本的収入	資本的収入	企業債	874,000	△ 8,000	—	866,000	—	784,000	784,000	—	82,000	90.5
		補助金	420,870	—	—	420,870	158,287	258,521	416,808	—	4,062	99.0
		他会計からの 出資金	148,803	1,466	—	150,269	—	150,269	150,269	—	—	100.0
		他会計からの 長期借入金	50,946	△ 3,574	—	47,372	20,230	26,142	46,372	—	1,000	97.9
		計	1,494,619	△ 10,108	—	1,484,511	178,517	1,218,932	1,397,449	—	87,062	94.1
資本的支出	資本的支出	建設改良費	1,417,502	△ 22,008	—	1,395,494	12,116	1,266,255	1,278,371	—	117,123	91.6
		企業債償還金	1,002,790	△ 3,529	—	999,261	495,678	503,582	999,260	—	1	100.0
		長期借入金 返還金	67,071	△ 1,000	—	66,071	7,600	58,471	66,071	—	—	100.0
		計	2,487,363	△ 26,537	—	2,460,826	515,394	1,828,308	2,343,702	—	117,124	95.2

(ウ) 残高試算表 (令和3年3月31日現在)

(単位 円)

借 方	勘 定 科 目	貸 方
47,781,570,785	固 定 資 産	23,997,914,221
3,909,635,213	流 動 資 産	
	固 定 負 債	14,447,996,768
	流 動 負 債	1,554,814,483
6,067,261,001	繰 延 収 益	10,953,589,733
	資 本 金	6,432,864,235
816,552,062	剰 余 金	919,583,351
1,947,855,158	収 益 用 費	2,216,111,428
60,522,874,219	合 計	60,522,874,219

(エ) 企業債の残高

(単位 円)

種 類	発行年度	発 行 総 額	令 和 2 年 9 月 30 日 現 在 未 償 還 残 高	下 半 期 償 還 額	令 和 3 年 3 月 31 日 現 在 未 償 還 残 高
建	平成4年度	388,000,000	13,205,165	13,205,165	—
設	5	584,000,000	23,656,718	7,743,396	15,913,322
改	6	876,000,000	44,583,061	8,511,517	36,071,544
良	7	1,494,000,000	91,050,693	42,015,983	49,034,710
費	8	2,571,000,000	277,781,397	65,516,682	212,264,715
等	9	3,978,000,000	681,572,744	79,260,792	602,311,952
の	10	2,987,000,000	733,645,390	72,303,442	661,341,948
財	11	715,000,000	221,334,078	18,302,769	203,031,309
源	17	238,000,000	114,361,464	4,898,229	109,463,235
に	18	501,000,000	324,570,407	11,386,256	313,184,151
充	19	598,000,000	405,496,282	13,470,568	392,025,714
て	20	1,181,000,000	684,327,106	27,573,392	656,753,714
る	21	822,000,000	562,444,766	11,756,096	550,688,670
た	22	435,000,000	280,549,480	11,353,265	269,196,215
め	23	417,000,000	352,991,172	6,834,525	346,156,647
の	25	153,000,000	145,247,193	2,620,533	142,626,660
企	26	378,000,000	316,726,634	6,979,487	309,747,147
業	27	565,000,000	500,884,027	10,852,828	490,031,199
債	28	376,000,000	334,432,996	7,173,090	327,259,906
	29	409,000,000	395,245,252	8,150,159	387,095,093
	30	1,134,000,000	1,085,535,802	24,621,621	1,060,914,181
	令和元年度	1,918,196,000	1,872,105,436	49,052,033	1,823,053,403
	2	784,000,000	—	—	784,000,000
合計		23,502,196,000	9,461,747,263	503,581,828	9,742,165,435

5 北海道病院事業会計

(1) 令和3年度当初予算の状況

この会計は、健康保持に必要な医療を広く道民に提供し、常に企業の経済性を発揮するとともに公共の福祉の増進を図ることを目的として設置されたものです。

令和3年度は、病院運営の健全化に重点を置いて事業を実施する予定であり、予定業務量は、次に示すとおりです。

また、この会計の令和3年度当初予算の収入支出内訳は、第54表のとおりです。

なお、一時借入金の限度額は19億円です。

病 院 数 6 病院
病 床 数 876 床

年間取扱予定患者数

入 院 118,961 人
外 来 208,385 人

一日平均予定患者数

入 院 326 人
外 来 861 人

第54表 令和3年度当初予算の収入支出内訳

(単位 千円)

収 入			支 出		
区分	科 目	予 算 額	区分	科 目	予 算 額
収益的 収入	病 院 事 業 収 益	16,160,314	収益的 支出	病 院 事 業 費 用	17,275,829
	医 業 収 益	6,598,840		医 業 費 用	14,241,696
	医 業 外 収 益	9,546,159		医 業 外 費 用	2,452,271
	特 別 利 益	15,315		特 別 損 失	581,862
資本的 収入	資 本 的 収 入	1,760,317	資本的 支出	資 本 的 支 出	2,261,478
	企 業 債	661,000		建 設 改 良 費	679,877
	補 助 金	14,098		企 業 債 償 還 金	1,581,601
	他 会 計 負 担 金	991,219			
	固 定 資 産 売 却 代 金	94,000			

資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額5億116万1千円は、当年度分損益勘定留保資金5億116万1千円で補填する。

(2) 令和2年度下半期の業務状況

ア 事業の概要

病院事業は、道民に対しての医療サービスの充実向上に努めるとともに、効率的な運営と施設の整備改善を図った結果、事業実績は、第55表のとおりとなりました。

第55表 令和2年度病院事業の実績

区 分	計 画		実 績			(B/A)
	当 初	最 終 (A)	上 半 期	下 半 期	計 (B)	
年間取扱延患者数	人	人	人	人	人	%
入 院	137,863	108,947	51,674	55,812	107,486	98.7
外 来	234,022	198,403	98,314	98,438	196,752	99.2
一日平均患者数						
入 院	378	298	282	307	295	99.0
外 来	963	823	806	814	810	98.4

イ 経理の状況

(7) 収益的収入及び支出 (令和3年3月31日現在)

(単位 千円)

区分	科 目		予 算 額			執 行 額			予算残額	執行率
	款	項	上半期における 予 算 額	下半期における 補 正 額	計	上 半 期 上 執 行 額	下 半 期 下 執 行 額	計		
収益的収入	病院事業収益	医業収益	7,465,701	△ 1,250,918	6,214,783	2,948,304	3,259,055	6,207,359	7,424	99.9
		医業外収益	9,134,020	△ 99,694	9,034,326	4,540,311	4,958,196	9,498,507	△ 464,181	105.1
		特別利益	17,829	△ 6,595	11,234	6,723	2,700	9,423	1,811	83.9
		計	16,617,550	△ 1,357,207	15,260,343	7,495,338	8,219,951	15,715,289	△ 454,946	103.0
収益的支出	病院事業費用	医業費用	14,461,165	△ 799,050	13,662,115	4,118,447	9,384,333	13,502,780	159,335	98.8
		医業外費用	2,379,860	△ 53,097	2,326,763	623,324	1,679,860	2,303,184	23,579	99.0
		特別損失	75,771	△ 15,852	59,919	54,386	5,918	60,304	△ 385	100.6
		計	16,916,796	△ 867,999	16,048,797	4,796,157	11,070,111	15,866,268	182,529	98.9

(i) 資本的収入及び支出 (令和3年3月31日現在)

(単位 千円)

区分	科 目		予 算 額			執 行 額			予算残額	執行率	
	款	項	上半期における 予 算 額	下半期における 補 正 額	前年度からの 繰 越 額	計	上 半 期 上 執 行 額	下 半 期 下 執 行 額			計
資本的収入	資本的収入	企業債	986,000	△ 59,000	98,057	1,025,057	—	912,000	912,000	113,057	89.0
		補助金	350	88,758	—	89,108	—	92,556	92,556	△ 3,448	103.9
		他会計負担金	962,556	156,063	—	1,118,619	437,232	681,387	1,118,619	—	100.0
		計	1,948,906	185,821	98,057	2,232,784	437,232	1,685,943	2,123,175	109,609	95.1
資本的支出	資本的支出	建設改良費	1,012,329	—	98,057	1,110,386	329,831	704,238	1,034,069	76,317	93.1
		企業債償還金	1,488,555	179,009	—	1,667,564	741,832	925,732	1,667,564	—	100.0
		計	2,500,884	179,009	98,057	2,777,950	1,071,663	1,629,970	2,701,633	76,317	97.3

(ウ) 残高試算表 (令和3年3月31日現在)

(単位 円)

借 方	勘 定 科 目	貸 方
19,975,925,822	固 定 資 産	
3,189,359,616	流 動 資 産	
	固 定 負 債	58,298,442,101
	流 動 負 債	4,142,558,618
	繰 延 収 益	12,983,449,701
	資 本 金	1,088,479,671
53,195,997,380	剰 余 金	
	収 益	15,702,624,379
15,854,271,652	費 用	
92,215,554,470	合 計	92,215,554,470

(エ) 企業債の残高

(単位 円)

発行年度	発 行 総 額	令 和 2 年 9 月 30 日 現 在 未 償 還 残 高	下 半 期 償 還 額	令 和 3 年 3 月 31 日 現 在 未 償 還 残 高
平成7年度	575,000,000	167,485,077	14,064,332	153,420,745
8	1,547,000,000	510,560,771	120,120,140	390,440,631
9	6,399,000,000	2,185,642,641	238,352,932	1,947,289,709
10	367,000,000	140,931,205	8,067,641	132,863,564
11	56,000,000	24,611,020	1,182,603	23,428,417
12	137,000,000	64,237,054	2,821,341	61,415,713
14	104,000,000	55,881,114	2,078,477	53,802,637
15	505,000,000	302,200,946	9,882,281	292,318,665
16	3,786,000,000	2,361,523,508	75,432,874	2,286,090,634
17	2,170,000,000	1,457,741,677	41,500,660	1,416,241,017
18	5,751,000,000	4,060,479,819	109,137,609	3,951,342,210
19	12,000,000	8,686,279	239,461	8,446,818
25	6,000,000	5,695,968	102,766	5,593,202
26	124,000,000	121,866,051	2,146,753	119,719,298
27	6,790,000,000	5,488,325,581	186,325,581	5,302,000,000
28	729,000,000	475,218,150	48,403,630	426,814,520
29	668,000,000	561,139,109	37,623,159	523,515,950
30	264,000,000	235,750,000	28,250,000	207,500,000
令和元年度	1,009,000,000	1,009,000,000	—	1,009,000,000
2	1,178,000,000	1,178,000,000	—	1,178,000,000
計	32,177,000,000	20,414,975,970	925,732,240	19,489,243,730

資料1 令和2年度予算の補正の状況(令和3年3月31日現在)

(1) 一般会計

(単位 千円)

区 分	当初予算額	補正予算額											合 計	
	第1回 定例道議会	第1回 定例道議会	第1回 臨時道議会	第2回 定例道議会		専決処分	第3回 定例道議会	第4回 定例道議会		令和3年 第1回 定例道議会				
議案番号	1	115	1	1	2	22	1	1	1	31	32	44	47	
議決年月日	2.3.25	2.3.25	2.4.28	2.6.16	2.7.3	2.7.3	2.7.3	2.10.2	2.12.11	2.12.11	2.12.11	3.2.25	3.3.15	
歳 入														
道 税	611,555,592	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	△ 22,255,902	589,299,690
地方消費税清算金	262,447,830	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	△ 19,555,067	242,892,763
地方譲与税	106,146,000	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	△ 17,052,000	89,094,000
地方特例金	2,258,000	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	402,158	2,660,158
地方交付税	609,000,000	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6,660,482	615,660,482
交通安全対策特別交付金	1,147,000	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	△ 20,000	1,127,000
分担金及び負担金	17,972,843	-	-	-	-	-	-	84,274	32	-	-	7,631,268	△ 2,688,004	23,000,413
使用料及び手数料	24,095,336	-	-	-	-	-	-	△ 1,000	△ 10,401	-	-	-	△ 620,652	23,463,283
国庫支出金	340,829,771	377,541	26,271,563	29,611,684	2,753,119	164,568,599	3,220,000	20,451,738	78,866,017	624,400	624,400	118,250,925	△ 46,613,245	739,836,512
財産収入	6,529,210	-	-	-	-	-	-	6,313	457	-	-	1	△ 1,074,808	5,461,173
寄附金	223,312	-	-	100,000	△ 6,798	360,000	-	28,800	749,133	-	-	-	60,159	1,514,606
繰入金	20,330,506	993,462	1,232,182	335,378	△ 778,496	153,459	1,640,000	3,641	10,796	-	-	66,546	△ 2,397,111	21,590,363
諸収入	151,881,385	24,741,286	50,940,420	-	66,196	202,685,537	-	274,475,774	△ 45,398	-	-	-	△ 113,402,276	591,342,924
道債	665,676,400	3,000	-	-	-	-	-	4,114,000	2,528,000	-	-	76,835,000	28,062,398	777,218,798
繰越金	-	-	-	-	-	-	-	6,625,115	1,463,128	-	-	13,651	1,382,387	9,484,281
計	2,820,093,185	26,115,289	78,444,165	30,047,062	2,034,021	367,767,595	4,860,000	305,788,655	83,561,764	624,400	624,400	202,797,391	△ 189,111,481	3,733,646,446
歳 出														
議会費	3,461,127	-	-	-	-	-	-	-	△ 43,556	-	-	-	△ 134,589	3,282,982
総務費	290,822,461	-	150,842	-	1,009,634	607,301	-	5,808,845	2,270,183	-	-	802,850	△ 9,107,093	292,365,023
総合政策費	77,349,741	-	67,888	123,341	△ 278,745	1,000,000	-	2,903,048	1,986,117	-	-	470,000	△ 7,901,963	75,719,427
環境生活費	12,079,653	-	-	100,000	△ 450,014	12,317	-	24,496	127,987	-	-	1,064,358	△ 1,097,654	11,861,143
保健福祉費	418,340,558	817,854	9,955,764	23,948,347	1,587,860	130,386,802	-	4,322,391	74,944,478	-	-	10,420,125	△ 13,980,938	660,743,241
経済費	126,608,815	25,297,435	66,321,309	2,830,874	△ 138,693	232,939,988	4,860,000	283,987,607	△ 953,719	624,400	624,400	1,528,181	△ 121,559,639	622,970,958
農政費	131,867,842	-	1,211,200	1,992,300	375,817	-	-	561,217	565,002	-	-	77,490,689	△ 22,778,531	191,285,536
水産林務費	68,978,755	-	382,500	1,052,200	△ 9,670	167,120	-	321,510	215,771	-	-	24,720,301	△ 4,009,501	91,818,986
建設費	251,457,348	-	-	-	-	7,259	-	4,598,227	4,289,274	-	-	82,511,850	△ 5,441,476	337,422,482
警察費	134,983,979	-	-	-	△ 58,400	31,800	-	△ 4,835	114,173	-	-	-	△ 894,204	134,172,513
教育費	392,653,487	-	354,662	-	△ 69,964	2,615,008	-	1,721,047	△ 649,069	-	-	3,789,037	△ 1,716,248	398,697,960
災害復旧費	8,679,786	-	-	-	-	-	-	1,072,408	470,695	-	-	-	△ 1,258,447	8,964,442
公債費	718,619,481	-	-	-	-	-	-	95,000	-	-	-	-	△ 110,916	718,603,565
諸支出金	183,990,152	-	-	-	66,196	-	-	377,694	224,428	-	-	-	879,718	185,538,188
予備費	200,000	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	200,000
計	2,820,093,185	26,115,289	78,444,165	30,047,062	2,034,021	367,767,595	4,860,000	305,788,655	83,561,764	624,400	624,400	202,797,391	△ 189,111,481	3,733,646,446

(2) 特別会計

(単位 千円)

区 分	当初予算額	補正予算額				合 計
	第 1 回 定例道議会	第 2 回 定例道議会	第 3 回 定例道議会	弾力条項	令和 3 年 第 1 回 定例道議会	
議 案 番 号	2~13	3	2	—	48~56	
議 決 年 月 日	2. 3. 25	2. 7. 3	2. 10. 2	2. 10. 26	3. 3. 15	
公 債 管 理	479,630,011	-	-	-	△ 1,681,155	477,948,856
国 民 健 康 保 険 事 業	489,613,305	225,000	-	-	8,809,471	498,647,776
母子父子寡婦福祉資金貸付事業	966,068	-	-	-	-	966,068
中小企業近代化資金貸付事業	1,313,385	-	-	-	△ 162,093	1,151,292
苫小牧東部地域開発出資	160,360	-	34,000	-	790,643	985,003
石狩湾新港地域開発出資	183,658	-	-	-	165,207	348,865
就農支援資金貸付事業等	643,389	-	-	-	△ 26,321	617,068
沿岸漁業改善資金貸付事業	254,068	-	-	-	-	254,068
林業・木材産業改善資金貸付事業	308,266	-	-	-	-	308,266
道 営 住 宅 事 業	14,904,240	-	-	-	△ 16,707	14,887,533
住宅供給公社経営健全化資金 貸 付 事 業	43,891,539	-	-	-	1,000,000	44,891,539
地 方 競 馬	36,765,397	-	-	16,429,000	1,233,990	54,428,387
計	1,068,633,686	225,000	34,000	16,429,000	10,113,035	1,095,434,721

(3) 企業会計

(単位 千円)

区 分	当初予算額	補正予算額	合 計
	第 1 回 定例道議会	令和 3 年 第 1 回 定例道議会	
議 案 番 号	14~18	57~61	
議 決 年 月 日	2. 3. 25	3. 3. 15	
公 共 下 水 道 事 業	1,972,505	△ 3,474	1,969,031
流 域 下 水 道 事 業	8,399,957	△ 44,446	8,355,511
電 気 事 業	8,994,807	△ 39,219	8,955,588
工 業 用 水 道 事 業	4,629,517	39,459	4,668,976
病 院 事 業	19,417,680	△ 688,990	18,728,690
計	43,414,466	△ 736,670	42,677,796

資料2 令和2年度会計別予算の補正の状況(令和3年3月31日現在)

(単位 千円)

区 分	令和2年度					令和元年度 予算額 (B)	比 較		
	当初予算額	上半期における 補正額	下半期における 補正額	計 (A)	前年度からの 繰越額		合 計	(A-B)	(A/B)
一般会計	2,820,093,185	509,268,132	404,285,129	3,733,646,446	181,634,506	3,915,280,952	2,980,479,647	753,166,799	125.3
特別会計	1,068,633,686	225,000	26,576,035	1,095,434,721	1,757,493	1,097,192,214	1,115,872,134	△ 20,437,413	98.2
公 債 管 理	479,630,011	-	△ 1,681,155	477,948,856	-	477,948,856	484,756,256	△ 6,807,400	98.6
国民健康保険事業	489,613,305	225,000	8,809,471	498,647,776	-	498,647,776	507,027,511	△ 8,379,735	98.3
母子父子寡婦福祉資金貸付事業	966,068	-	-	966,068	-	966,068	990,591	△ 24,523	97.5
中小企業近代化資金貸付事業	1,313,385	-	△ 162,093	1,151,292	-	1,151,292	1,470,174	△ 318,882	78.3
苫小牧東部地域開発出資	160,360	-	824,643	985,003	-	985,003	14,556,679	△ 13,571,676	6.8
石狩湾新港地域開発出資	183,658	-	165,207	348,865	-	348,865	348,444	421	100.1
就農支援資金貸付事業等	643,389	-	△ 26,321	617,068	-	617,068	656,731	△ 39,663	94.0
沿岸漁業改善資金貸付事業	254,068	-	-	254,068	-	254,068	304,774	△ 50,706	83.4
林業・木材産業改善資金貸付事業	308,266	-	-	308,266	-	308,266	309,349	△ 1,083	99.6
公共下水道事業	-	-	-	-	-	-	1,197,095	△ 1,197,095	皆減
流域下水道事業	-	-	-	-	-	-	3,972,897	△ 3,972,897	皆減
道営住宅事業	14,904,240	-	△ 16,707	14,887,533	1,757,493	16,645,026	15,781,124	△ 893,591	94.3
住宅供給公社経営健全化資金貸付事業	43,891,539	-	1,000,000	44,891,539	-	44,891,539	47,923,558	△ 3,032,019	93.7
地方競馬	36,765,397	-	17,662,990	54,428,387	-	54,428,387	36,576,951	17,851,436	148.8
企業会計	43,414,466	-	△ 736,670	42,677,796	574,152	43,251,948	32,434,125	10,243,671	131.6
公共下水道事業	1,972,505	-	△ 3,474	1,969,031	67,095	2,036,126	-	1,969,031	皆増
流域下水道事業	8,399,957	-	△ 44,446	8,355,511	409,000	8,764,511	-	8,355,511	皆増
電気事業	8,994,807	-	△ 39,219	8,955,588	-	8,955,588	8,132,982	822,606	110.1
工業用水道事業	4,629,517	-	39,459	4,668,976	-	4,668,976	5,844,149	△ 1,175,173	79.9
病院事業	19,417,680	-	△ 688,990	18,728,690	98,057	18,826,747	18,456,994	271,696	101.5
合 計	3,932,141,337	509,493,132	430,124,494	4,871,758,963	183,966,151	5,055,725,114	4,128,785,906	742,973,057	118.0

資料3 都道府県別主な財政指標一覧

区 分	面積 (k㎡)		人口 (人)		経常収支比率		財政力指数		実質公債費比率		将来負担比率		ラスパイレス指数	
	(R2年度)	順位	(R2.1現在)	順位	(R元年度)	順位	(R元年度)	順位	(R元年度)	順位	(R元年度)	順位	(R元.4現在)	順位
	(%)													
北海道	83,424.44	1	5,267,762	8	99.1	45	0.45	27	20.7	47	326.9	46	99.0	36
青森県	9,645.64	8	1,275,783	31	96.0	26	0.35	37	13.0	33	109.9	4	97.4	45
岩手県	15,275.01	2	1,235,517	32	96.3	28	0.37	34	15.3	44	221.7	37	99.2	34
宮城県	7,282.29	16	2,292,385	14	97.9	38	0.63	13	12.9	31	161.9	13	99.9	23
秋田県	11,637.52	6	985,416	38	93.7	8	0.32	44	13.1	35	260.2	42	100.4	12
山形県	9,323.15	9	1,082,296	36	95.7	20	0.37	34	11.9	30	246.0	40	100.1	18
福島県	13,784.14	3	1,881,981	21	95.9	24	0.54	19	8.3	6	123.7	8	100.5	10
茨城県	6,097.39	24	2,921,436	11	96.6	30	0.66	8	9.6	12	204.0	30	101.0	4
栃木県	6,408.09	20	1,965,516	19	95.2	17	0.65	9	9.8	14	103.4	3	100.8	6
群馬県	6,362.28	21	1,969,439	18	96.8	31	0.65	9	10.6	19	165.4	15	100.2	15
埼玉県	3,797.75	39	7,390,054	5	97.7	37	0.77	6	11.1	23	185.5	21	100.0	22
千葉県	5,157.57	28	6,319,772	6	97.0	34	0.78	5	8.9	10	140.1	10	99.9	23
東京都	2,194.03	45	13,834,925	1	74.4	1	1.18	1	1.5	1	23.6	1	101.0	4
神奈川県	2,416.11	43	9,209,442	2	99.6	46	0.90	3	10.1	17	114.6	6	101.7	2
新潟県	12,583.96	5	2,236,042	15	95.9	24	0.47	25	16.6	46	326.7	45	100.1	18
富山県	4,247.58	33	1,055,999	37	96.9	33	0.48	24	13.1	35	253.5	41	99.2	34
石川県	4,186.21	35	1,139,612	34	95.8	22	0.51	22	12.9	31	215.9	35	99.7	26
福井県	4,190.52	34	780,053	43	96.0	26	0.41	31	13.0	33	172.4	17	99.4	28
山梨県	4,465.27	32	826,579	41	94.8	13	0.41	31	13.6	38	208.6	33	100.7	7
長野県	13,561.56	4	2,087,307	16	94.8	13	0.52	21	10.0	15	170.6	16	100.4	12
岐阜県	10,621.29	7	2,032,490	17	93.6	7	0.56	18	6.6	3	211.9	34	99.5	27
静岡県	7,777.35	13	3,708,556	10	97.1	35	0.73	7	13.8	40	242.5	39	102.3	1
愛知県	5,173.07	27	7,575,530	4	99.8	47	0.92	2	13.7	39	187.3	23	100.7	7
三重県	5,774.49	25	1,813,859	22	95.8	22	0.61	15	13.4	37	184.7	20	101.6	3
滋賀県	4,017.38	38	1,420,948	26	94.7	12	0.57	17	10.9	21	202.1	27	99.3	31
京都府	4,612.20	31	2,545,899	13	95.4	19	0.59	16	14.8	43	292.9	44	99.3	31
大阪府	1,905.32	46	8,849,635	3	98.5	43	0.79	4	15.3	44	164.3	14	100.5	10
兵庫県	8,401.02	12	5,549,568	7	95.7	20	0.64	12	14.0	42	338.8	47	100.1	18
奈良県	3,690.94	40	1,353,837	29	93.7	8	0.43	29	8.7	8	156.0	12	99.4	28
和歌山県	4,724.65	30	954,258	40	94.8	13	0.33	42	7.5	4	203.6	29	99.3	31
鳥取県	3,507.14	41	561,175	47	92.2	5	0.28	45	11.8	29	136.9	9	95.3	47
島根県	6,707.89	19	679,324	46	90.7	3	0.26	47	6.3	2	186.4	22	98.3	40
岡山県	7,114.33	17	1,903,627	20	98.4	42	0.53	20	11.5	25	198.5	26	100.3	14
広島県	8,479.65	11	2,826,858	12	96.3	28	0.62	14	13.8	40	223.7	38	100.1	18
山口県	6,112.54	23	1,369,882	27	91.5	4	0.46	26	10.0	15	206.7	32	100.2	15
徳島県	4,146.75	36	742,505	44	94.4	11	0.33	42	11.7	26	180.6	19	98.2	41
香川県	1,876.78	47	981,280	39	96.8	31	0.49	23	9.6	12	202.9	28	98.4	39
愛媛県	5,676.19	26	1,369,131	28	90.2	2	0.44	28	10.2	18	149.0	11	98.5	38
高知県	7,103.63	18	709,230	45	98.5	43	0.27	46	10.6	19	189.9	24	98.6	37
福岡県	4,986.51	29	5,129,841	9	98.3	41	0.65	9	11.7	26	263.3	43	100.6	9
佐賀県	2,440.69	42	823,810	42	94.8	13	0.35	37	9.0	11	115.0	7	100.2	15
長崎県	4,130.98	37	1,350,769	30	97.9	38	0.34	41	11.2	24	198.3	25	98.2	41
熊本県	7,409.46	15	1,769,880	23	94.2	10	0.42	30	8.5	7	205.6	31	99.9	23
大分県	6,340.76	22	1,151,229	33	95.2	17	0.39	33	8.8	9	174.8	18	99.4	28
宮崎県	7,735.22	14	1,095,903	35	92.8	6	0.35	37	11.0	22	111.2	5	97.5	44
鹿児島県	9,187.06	10	1,630,146	24	97.9	38	0.35	37	11.7	26	217.7	36	96.2	46
沖縄県	2,282.59	44	1,481,547	25	97.1	35	0.37	34	7.9	5	42.6	2	98.2	41
平均	-	-	-	-	93.2	-	0.52	-	10.5	-	172.9	-	99.8	-

※平均値は、財政力指数は単純平均、その他は加重平均。

用語	解 説
経常収支比率	人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源の額に占める割合。 比率が高いほど財政構造の硬直化が進んでいることを表す。
財政力指数	地方公共団体の財政力を示す指標で、基準財政収入額を基準財政需要額で除して得た数値の過去3年間の平均値。 財政力指数が高いほど普通交付税算定上の留保財源が大きいことになり、財源に余裕があるといえる。
実質公債費比率	地方税、普通交付税のように用途が特定されておらず、毎年度経常的に収入される財源のうち、公債費や公営企業債に対する繰出金などの公債費に準ずるものを含めた実質的な公債費相当額に充当されたものの占める割合の過去3年間の平均値で、早期健全化基準は25%とされている。 18%以上の団体は、地方債の発行に際して許可が必要となる。
将来負担比率	地方公社や損失補償を行っている出資法人等に係るものも含め、一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率で、都道府県の早期健全化基準は400%とされている。
ラスパイレス指数	一般行政職について、地方公務員と国家公務員の給与水準を、国家公務員の職員構成を基準として、職種ごとに学歴別、経験年数別に平均給与月額を比較し、国家公務員の給与を100とした場合の地方公務員の給与水準を示したものの。